

## スマホ・ケータイ高利用者がモバイルバッテリーを所有しているのではなかった

～モバイルバッテリー所有者は23% 「防災意識が高い人」は高所有率～

株式会社NTTドコモ モバイル社会研究所

### 目次

- 調査結果 : ①モバイルバッテリーの所有状況  
②モバイルバッテリー所有者の特性

## ■ 調査結果

### 1ー

### モバイルバッテリー2割が所有

スマホ・ケータイ所有者の23%がモバイルバッテリーを所有していた。スマホ所有者限定でも27%、ケータイ所有者限定で15%であった。

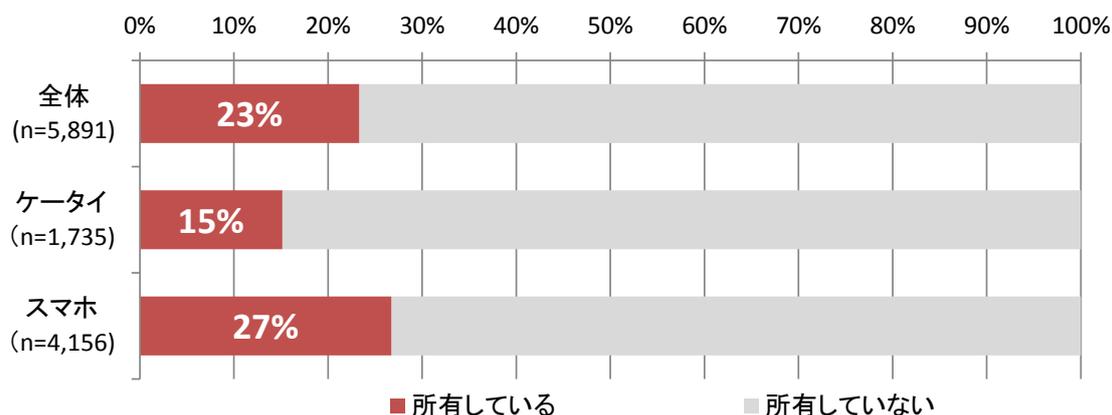
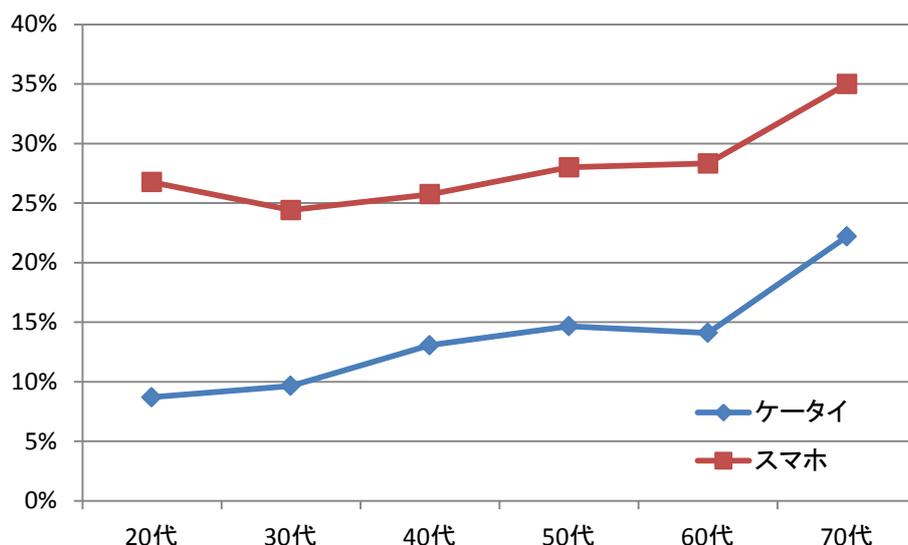


図1 モバイルバッテリーを所有しているか

### 2ー高齢者層が若干多く所有、スマホ・ケータイ高利用者が所有している訳でない

では、どのような人がモバイルバッテリーを所有しているのか。まずは、年代別にみる。スマホとケータイを分けてみても、高齢層ほど所有率が高い。

スマホ・ケータイを多く使っている若年層が、多く所有していそうだが、結果は反対に出た。では何の関係しているのか。



ケータイ	46	114	245	341	660	329
スマホ	774	930	956	725	611	160

図2 モバイルバッテリー所有率と年代

### 3— モバイルバッテリー所有者は「防災意識が高い人」中心

図3は防災意識とモバイル所有率を見比べた。その結果、防災意識の高い人が、所有率は高い傾向であった。

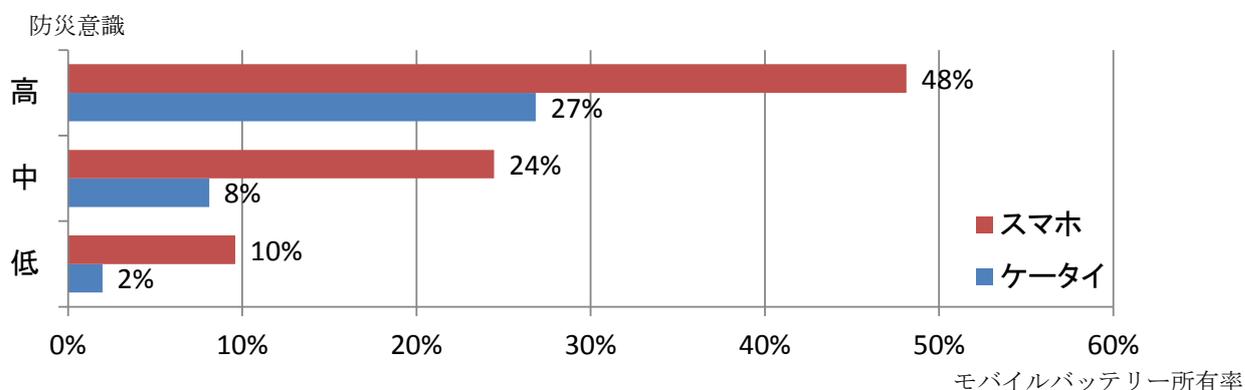
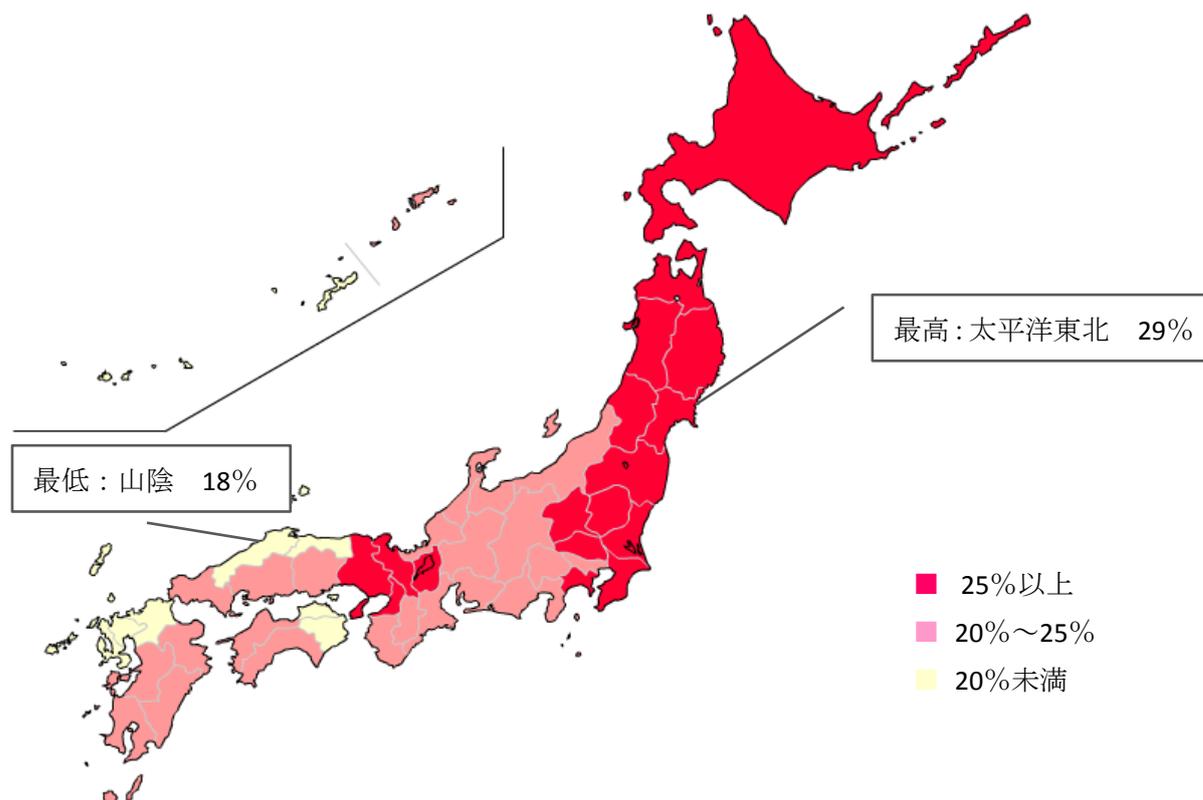


図3 モバイルバッテリー所有状況と防災意識

今回の結果より、モバイルバッテリーを所有している人は、スマホ・ケータイを多く使う人ではなく、防災意識が高い人であった。

今やスマホ・ケータイは連絡手段の役割だけでなく、重要な情報収集手段でもある。北海道胆振東部地震に代表されるように、災害時には電力が途絶えることもあり、充電がなくなること想定しなくてはならない。そのような備えのためにも、持ち運びができるバッテリーを検討してはどうか。また、モバイルバッテリーを所有してなくても、例えばスマホ・ケータイの機能で「節電機能」がある。そのことを知っているだけでも、発災時には役立つと思われる。

【参考】エリア別モバイルバッテリー所有状況



### ■スマートフォンのマナーリーフレット

当調査結果を反映した「データで見る防災ガイド」を公開しています。ご活用ください。

[http://www.moba-ken.jp/safety\\_guide/index.html#05](http://www.moba-ken.jp/safety_guide/index.html#05)

### ■その他

防災調査に関する内容は、2018年10月27日（土）に開催された日本災害情報学会20周年記念大会にて、報告しています。

<http://www.jasdis.gr.jp/>

### ■調査概要

調査時期：2017年3月 調査対象：全国、20～79歳男女 標本抽出法：QUOTA SAMPLING  
性年代・居住地（全国を19ブロックに区分）で割付6,225サンプル回収 web調査

### ■問い合わせ先

詳細なデータ、質問項目など、ご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

株式会社NTT ドコモ モバイル社会研究所 [msri-inq-ml@nttdocomo.com](mailto:msri-inq-ml@nttdocomo.com) 03-5156-1087